



伊佐農林高校生が育てたシクラメン

茜雲

大口高校だより



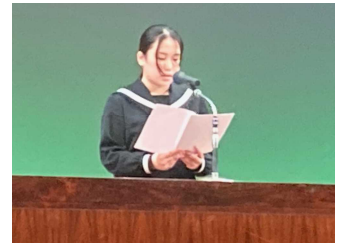
鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里 2670
TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

海潮忌・文学フェスティバル

11月19日(日)、海音寺潮五郎の長男の末富千樞さん(92歳)とご家族一行が大口高校を訪れ、昨年の創立100周年記念事業の一環として建立した校歌の記念碑を見学されました。お孫さんが石碑の脇に設置されたQRコードにスマホをかざすと、海音寺潮五郎作詞・古関裕二作曲の大口高校の校歌が流れ、みな感慨深く聞き入っていました。

その後、校長室で海音寺潮五郎の思い出話に花が咲きました。これらの様子は、伊佐市教育委員会の職員によって動画で撮影され、記録として残していくことになっています。午後からは、市民文化会館で海潮忌が催され、郷土が生んだ文豪の功績をたたえ、参加者一同で祈りをささげました。引き続き第35回読書感想文コンクールの表彰式が行われ、1年生と2年生の優秀賞は鶴丸高校生でしたが、3年生は大口高校の山口友愛さんが見事優秀賞に輝きました。山口さんの作品は、遠藤周作の『沈黙』を読み、主人公の心の葛藤を自分の身に置き換えながら深く考え抜いた内容でした。表彰式に引き続き、受賞者を代表して山口さんがステージ上で発表しました。



「総合的な探究の時間」 2年生中間発表会

11月9日(木)、2年生の総合的な探究の時間における中間発表会が開かれました。まだ漠然とした内容の人もいましたが、コーディネータの小仲さんや3年生からアドバイスをもらい、「具体的なイメージが湧いてきました。」という感想も聞かれました。



第一工科大学と 「高大連携協定」

11月20日(月)、霧島市にある第一工科大学と「高大連携協定」を締結しました。6月に開催した本校の文化祭に、第一工科大学でドローンの研究をされている本田泰寛教授が来てくださったのがご縁で、今回の協定締結に至りました。

11月14日(火)の大学等出前講座でも、野田晋二教授がグライダーを使った航空力学の授業をしてくださいました。



スマイリー園田講演会

11月1日(水)、ラジオパーソナリティとして活躍されているスマイリー園田さんをお迎えして講演会を開催しました。園田さんは、高校生の時にラジオDJに憧れ、夢に向かって頑張り、現在はMBCタレントやバレーボールのVリーグのDJなど幅広く活動されています。

園田さんは、「夢を持ち続けていれば、たとえその形は変わっても、必ず道は拓ける。」と述べ、夢を決して諦めずに追いつけることの大切さを訴えました。そして、最後に生徒たちへの熱いメッセージが込められた歌を熱唱してくださいました。



熱々の「おでん」始めました

伊佐の地に木枯らしが吹き始め、今年も大口高校の学食名物「おでん」が始まりました。今年のお客さんの第1号は、ラグビー部主将の下小菌大雅さん。「やっぱり冬はおでんに限ります。心も体も温まり、午後からの授業や部活もしっかり頑張ります。」と力強くコメントしてくれました。



県PTA活動研究委囀公開伊佐大会



11月25日(土)、伊佐市文化会館で、「令和5年度鹿児島県PTA活動研究委囀公開伊佐大会」が開催されました。進行は大口高校と伊佐農林高校の生徒が行い、3年生の長畑如珈さんと丸山瑚雛さんが息の合った司会を披露してくれました。オープニングのアトラクションでは、伊佐市内で活動するダンスチームのステージがあり、3年生の加治屋花楓さんと1年生の加治屋賢将さんが見事なダンスを披露してくれました。そして、大口高校OGで和文化研究家の齋木由香さんが、「和文化に学ぶ未来を生き抜くチカラ」と題して記念講演を行いました。



3校合同進路ガイダンス

12月1日(金), 元気こころ館にて大口高校, 伊佐農林高校, 大口明光学園の3校が合同で学校説明会を開催しました。市内の中学校から19人の中学3年生と保護者が参加し, 全体会の後の個別相談会でも, 高校生活や通学方法などについて熱心に質問していました。

また, 伊佐市教育委員会の担当者からは, 市内の高校生への補助金について具体的な説明がありました。



大口高校・伊佐農林高校・大口明光学園 3校合同進学ガイダンス

令和5年12月1日(金) 元気こころ館で開催!

いよいよ今年も来ますとご案内の12月1日(金), 中学3年生の皆さんはそろそろ進路決定です。大学・専門学校・短大・職業訓練校・就職先など、進路の幅は広がっています。一方、まだ進路に悩んでいる人も少なくありません。そんな皆さんに、進路決定のサポートを目的として、伊佐市教育委員会が主催する「3校合同進学ガイダンス」を開催します。進路決定のサポートを目的として、伊佐市教育委員会が主催する「3校合同進学ガイダンス」を開催します。



イベント内容

会場: 元気こころ館(伊佐市大口区3054-1)
 日程: 12月1日(金) 18:30~20:00
 18:30 開会
 18:35 各校説明
 19:00 質疑応答
 19:45 各校説明の特色ある教育活動の説明
 19:15 伊佐市からの説明について
 19:25 質疑応答
 19:35 伊佐市からの説明について
 20:00 閉会(個別相談会が併行実施)

注意事項・連絡事項

- 参加申込みは不要です。当日会場にお越しください。
- 中3男女とその保護者を対象としたイベントです。参加費は無料です。
- 各校説明は各校の特色ある教育活動の紹介です。各校説明の特色ある教育活動の紹介です。
- 各校説明は各校の特色ある教育活動の紹介です。各校説明の特色ある教育活動の紹介です。

問合せ先: 連絡先: 0995-22-1441(大口高校)
 主催: 大口高校, 伊佐農林高校, 大口明光学園, 伊佐市教育委員会

防災避難訓練

11月28日, 防災避難訓練を実施しました。用務員室から出火したとの想定で, 火元から遠い通路を通って全員校庭に避難しました。その後, 学年ごとに分かれて消火訓練や煙体験を行いました。

伊佐湧水消防組合の中水流信一隊員(本校OB)は, 「みんな真剣に取り組んでいた。自分の命は自分で守る意識を持ってほしい。」と述べました。



大鶴湖遊覧船

11月26日(日)に開催された「秋の大鶴湖まつり2023」の一環として, 曾木発電所遺構などを巡る遊覧船が運航されました。事業の主体は, 川内川や大鶴湖の水質浄化に取り組んでいるNPO法人「バイオマスワーク あつたらし会」で, 会長は大口高校同窓会です。

会長自ら船長として舵を握る姿は颯爽として, 若大将シリーズの加山雄三を彷彿させました。



カンツオーネライブ

大口高校のOBで, カンツオーネの第一人者である奈良木仁さんが, 11月26日(日)に菱刈田中の大口酒造「伊佐伝承館永禄」で50周年の記念ライブを開催しました。「帰れソレント」や「オー・ソレ・ミオ」などおなじみの曲も交えながら, 艶のある力強い歌声で観客を魅了させました。

ライブ終了後には, 「故郷伊佐での初心を忘れずに, 半世紀ひたすら歌い続けてきた。地元でライブが出来る喜びをかみしめながら感謝を込めて歌いました。」と感想を述べました。



大口城跡を桜の名所へ

伊佐市内外の有志で作る「大口城を愛する会」のメンバーは, 7年前から毎週土曜日の午前, ボランティアで大口小学校の裏山(大口城跡)の整備作業を続け, このたび登り口に「大口城址」の記念碑を建立しました。会の会長は大口高校のOBで鹿児島県の考古学界の重鎮である新東晃一さん。

新東さんは, 「地域の文化財は地域で守ることが基本。毎年植え続けている桜も600本に達した。近い将来, 忠元公園と並ぶ桜の名所になることを楽しみに頑張ります。」と述べました。



湯之尾神社神舞

11月23日(木)に4年ぶりに湯之尾神社で神舞が奉納されました。高校生が一番舞から小学生の花舞, 地割と進み, 火の神と大王の登場。

火の神は大口高校OBで伊佐市役所地域振興課に勤務する原田義壽さん。大王役の父親の純一さんと息の合った舞を見せられました。荒ぶる火の神は燃え盛るたいまつを振りかざして大暴れ。その迫力と神秘さに観衆は魅了されました。



現代版組踊「鬼武蔵-TADAMOTO-」

12月24日(日), 伊佐市文化会館大ホールで, チーム「ちむどん」による『鬼武蔵-TADAMOTO-』の公演が開催されます。鬼武蔵とは, 天下人たる豊臣秀吉に対しても一歩も引くことなく堂々と対峙した薩摩の武将新納忠元のことです。『鬼武蔵-TADAMOTO-』は, 彼の生き様を沖縄の伝統芸能「組踊」の手法を取り入れてダイナミックに描いた作品です。

大口高校からは, 今回卒業公演となる3年生の山口友愛さん, 主人公新納忠元を演じる2年生の三重優仁さん, 忠元の夫人役に抜擢された1年生の吉永実央さんが出演します。みなさん, ぜひ会場に足を運んで彼らの熱演を応援してください。

